

秋田のこくほ

2018

1

No.686



CONTENTS

②…国保制度改革の節目を迎えて
年頭のご挨拶

③…国保制度改善強化全国大会

④…保険者紹介 八峰町
白神山地にいだかれた自然あふれるまち

⑥…連合会 TOPICS

⑧…美味しく低カロリー「コクホ食堂」
今月のテーマは 「正月太りを早めにリセット」
食べ過ぎた胃腸を労わる
公益社団法人秋田県栄養士会

資料統計はホームページから

秋田 国保 検索

<http://www.akita-kokuhoren.or.jp>

国保制度改革の節目を迎えて

年頭のご挨拶

秋田県国民健康保険団体連合会 理事長 加藤 和夫



平成 30 年の新春を迎え、心よりお慶び申し上げます。

保険者並びに関係団体の皆様方におかれましては、国民健康保険事業の健全な運営にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表します。また、本会の事業運営に対し格別のご高配を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、国民健康保険は国民皆保険体制の基盤として、制度創設以来長年に渡り、地域住民の健康の保持増進や地域医療の確保に貢献してまいりましたが、急速な高齢化の進展による医療費の増加とともに、他の制度と比べ被保険者の年齢構成が高く医療費水準が高いこと、低所得者層が多く所得に占める保険料負担が重いことなど構造的な問題を数多く抱え、国保運営は依然として厳しい状況にあります。

このような国保保険者の財政基盤を強化するため、国は平成 27 年度から 1,700 億円の公費拡充を実施し、平成 29 年度から更に 1,700 億円の公費を追加投入し、毎年 3,400 億円が措置されております。また、平成 30 年度からは、都道府県が財政運営の責任主体となるほか、財政調整機能の強化等を目的として引き続き公費が投入されることとなっており、この公費投入が遅滞なく確実に実施されるよう、今後の動向を注視していく必要があります。

本会といたしましても、県・市町村並びに関係団体との連携を図りながら新制度の円滑な移行に寄与するとともに、保険者の負託に応えるよう、審査支払業務の充実、保険者事務共同処理の推進と医療費適正化に向け効果的な保健事業の推進に努め、役職員一同、適正な事業運営と業務の効率化により一層取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年は新たな国保制度が始まる重要な年であります。関係各位におかれましては多岐にわたる準備作業で大変なことと存じますが、健康には十分留意され、新しい年が実り多き年となりますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

事務局長

監

五
城
目
町
長

鹿
角
市
長

秋
田
県
医
生
会
理
事
長

美
郷
町
長

仙
北
市
長

男
鹿
市
長

大
仙
市
長

由
利
本
荘
市
長

大
館
市
長

学
識
経
験
者

東
成
瀬
村
長

能
代
市
長

八
峰
町
長

外
職
員
一
同
伊
藤
章

渡
邊
彦
兵
衛

児
玉
一

大
野
忠

松
田
知
己

門
脇
光
浩

菅
原
広
二

老
松
博
行

長
谷
部
誠

福
原
淳
嗣

古
谷
勝

佐
々
木
哲
男

齊
藤
滋
宣

加
藤
和
夫

医療保険制度一本化など9項目の決議を採択

国保制度改善強化全国大会



国保制度強化全国大会

国保中央会など国保関係9団体は11月30日（木）、東京都「よみうりホール」において「国保制度改善強化全国大会」を開催し、本県からは加藤理事長（八峰町長）をはじめ役員4名、各地区協議会から10名を含む、30名が参加した。主催者挨拶では国保中央会

岡崎会長（高知市長）が、30年度からの新国保制度に向け残り4か月余りとなり、準備が正念場を迎えたことを説明し、「新制度を円滑に実施するために、国は地方団体に確約している毎年3400億円の公費投入を確実に実施するとともに、必要に応じて更なる公費の投入をするなど、引き続き財政基盤の強化を講じていくべきである」と強調した。

大会では、医療保険制度一本化の早期実現など9項目の決議を満場一致で採決し、終了後は決議の実現に向けて、参加者らが市町村長を先頭に政党や政府関係者への陳情活動を展開した。

本県では加藤理事長はじめ本会役員等が、地元選出国会議員等を訪問して大会の趣旨や国保の普通調整交付金が担う所得調整機能を30年度も維持することなどを要請する決議内

容について説明し、陳情活動をおこなった。なお、富樫衆議院議員、緑川衆議院議員にはお会いして直接陳情書を手渡すことができた。



富樫議員に陳情する役員等

スポーツ振興



あきぎん
バスケットボールクリニック

環境保全活動



「あきぎんの森」
森林整備活動

地域とともに。

私たち〈あきぎん〉は皆さまのお役に立つ金融機関を目指し、地域に貢献できる活動に取り組んでまいります。



八峰町

白神山地にいだかれた 自然あふれるまち

国保の概況 (平成29年10月31日現在)

総世帯数	3,111世帯
総人口	7,384人
国保世帯数	1,231世帯
国保加入割合	27.3%
収納率(28年度決算)	
・現年課税分	92.42%
・滞納繰越分	14.95%

八峰町は、日本海沿いの秋田県最北端に位置し、北は青森県深浦町、東は世界自然遺産「白神山地」を背に、南は能代市と接しています。

面積は234.14km²で、白神山地の山々が日本海に迫り、平坦地が少なく、約80%が山林で占められています。

また、約24kmに及ぶ海岸線は八森岩館県立自然公園に、本町を含むブナ林等が秋田白神県立自然公園に指定されており、日本海と世界自然遺産「白神山地」に囲まれた自然豊かなまちです。



国保主管課長
からの一言

八峰町
福祉保健課長

ほり え ひろ とも
堀 江 広 智

受動喫煙防止で医療費削減を目指す

特定健診の問診項目から、本町の喫煙率は全県で男性2位、女性が3位とかなり高い傾向があります。タバコは様々な病気のリスクを高めます。

こうした中、県と市町村協働で住民の健康づくりを推進し、健康寿命日本一を目指すため「町内の受動喫煙防止に取り組む事業所を10年間で50事業所増やします」と宣言しました。

「安心して健やかに暮らせる安らぎのまちづくり」の実現に向け、喫煙率の低減や受動喫煙防止の取組を促進し、医療費の削減に努めてまいります。

八峰町の人口減少率と高齢化率は県内でも高く、それに伴い国保被保険者数も年々減少しています。一方、一人当たりの医療費は年々増加し、県内でも常に上位にあります。国保事業の財政状況は、単年度収支で平成27年度は赤字でしたが、平成28年度は赤字に転じ、基金の保有状況もほぼゼロと、厳しい財政運営が続いています。

平成30年度からの新制度では、県が財政運営の責任主体となりますが、事業費納付金を県に納めるために、町で税率を決める仕組みに変更はありませぬ。本町では平成26年度に税率改正を行っており、制度改革を契機に税率の見直しを検討しています。

保健事業では、今年度中にデータヘルス計画を策定し、これまでの保健事業を振り返るとともに、計画に沿った効果的効率的な保健事業を実施する予定です。

特定健診の受診率の向上、異価値放置者や治療中断者への医療機関受診勧奨を行い、重症化予防に力を入れ、医療費の適正化と財政の健全化を図ります。

データヘルス計画で医療費適正化へ

国保の取り組み

住民主体となった地域社会づくりを目指して

1 事業名：こころの健康づくり懇話会

2 目的：自殺予防を地域づくりの観点から、困ったときに遠慮せず相談できる関係や、誰かを必要とし自分も必要とされる関係づくりのため、住民同士の交流を増やし、居心地の良い地域づくりを目指す。

3 経緯：平成21年度から自治会単位で実施。

4 成果：自殺の多い地域では今までタブーだった「自殺」について話し合い、地域にある問題の可視化や問題解決への動きに繋がっている。

5 講師：秋田大学
大学院医学系研究科 准教授
佐々木久長氏
秋田笑いヨガ・認定ティーチャー
伊藤晴美氏、町保健師



6 内容：グループ毎に座り、所々で懇話を取り入れる。

①はじめに：地域づくりを考えると前提となることに触れる。

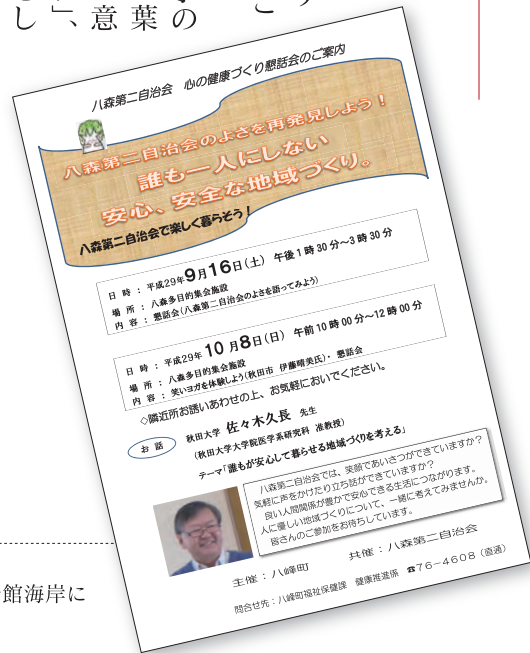
「笑顔であいさつ：相手の反応を確認して次の言葉を」、「優しく接する：意地悪をしない・怒らない」、相談の前に豊かな会話をしていく等。

②自分も相手も大切にするコミュニケーション：「アサーション」の大切さを感じる。

自分が楽しくないと相手も楽しくない（逆も同じ）自分の思い・考えは、きちんと伝える。「あなたは どう思いますか？」と相手の話も聞く。
③地域でたくさん話すためには：

7

場所と相手が必要。自分でできることをやり続ける。高齢になっても「新しい事に挑戦する」ことができる、人生は充実する。誰かに必要とされるといっても、話し相手になることは大切なこと。
最後に…健康づくりの取り組みを自治会単位で考え、町民が「自らの健康は自らが守る」といった気概をもつて心も体も健康で元気あふれる八峰町を目指す。



表紙写真

11月下旬から12月にかけて、産卵のために八峰町八森・岩館海岸に押し寄せる「季節ハタハタ」の漁で賑わいます。



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

www.daiichisankyo.co.jp

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。



連合会 TOPICS

連合会行事についてはHPをご覧ください www.akita-kokuhoren.or.jp

平成30年度事業計画(案)及び予算(案)を説明

全県国保等主管課長会議

本会は、平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について説明するため、全県国保等主管課長会議を11月22日(水)、27保険者2広域市町村圏組合から32名の出席のもと、市町村会館大会議室において開催した。

主催者挨拶に続き、来賓の県健康福祉部長寿社会課国保改革準備・医療指導室の伊藤室長が挨拶のなかで国保運営方針案の策定状況について触れ、「国民健康保険法に基づく市町村意見照会やパブリックコメントを経て、先般、県の国保運営協議会において了承いただいたことから、今月下旬を目処に決定したいと考えている」としたうえで、「国保の都道府県単位化に伴い、国保連合会の役割が一層増しているため、本会議が有意義なものになるよう期待する」と述べた。



県伊藤室長



会議では事務局より、事業計画及び当初予算等について、「診療報酬等審査支払機関及び保険者の共同体として、県・市町村及び関係機関との連携を密にしながら、30年度の医療・介護報酬の同時改定及び障害者総合支援等における審査業務に的確に対応するとともに、新たな国保総合システム及び国保情報集約システムの円滑な運営に努め、保険者の負託に応える」などとする基本方針のほか、実施事業及び負担金、審査支払手数料並びに30年度から新たに負担いただく国保情報集約システム委託料や、新規事業である結核・精神に係る特別調整交付金申請支援事業等について説明した。

収納率向上に向けて知識を深める

平成29年度国民健康保険税担当課長及び担当者研修会



小金丸氏

本会は、平成29年度国民健康保険税担当課長及び担当者研修会を10月18日(水)市町村会館にて開催し、市町村から担当課長など45名が参加した。

午前中の情報提供では、県健康福祉部長寿社会課国保改革準備・医療指導室大森副主幹から「国民健康保険制度改革について」と題し、国保制度改革のポイントや秋田県国保運営方針案における収納対策が述べられ、県総務部税務課佐々木主事から「滞納整理の概要について」と題し、滞納整理の基本的な流れや考え方について説明された。

午後の講演では、厚生労働省国保料(税)収納率向上アドバイザーの小金丸 良氏が「効果的な国保料(税)収納率向上対策について」と題し、必要最低限の滞納処分、コンビニでの納付、ペイジー口座振替受付サービスの利用を始めとした収納率向上につながる具体的な取り組みやその効果について、事例を交えて紹介した。



平成29年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰

厚生労働省は、国保事業への永年にわたる顕著な功績を称え、平成 29 年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰の被表彰者 120 名を決定しました。

本県における被表彰者は次のとおりです。受章された皆さまには心からお慶び申し上げますとともに、今後益々の御活躍をお祈り申し上げます。

秋田県国民健康保険診療報酬審査委員会委員

三木 一伸 氏

秋田市国民健康保険運営協議会長

中川 修一 氏



三木 一伸 氏



中川 修一 氏

平成29年度国民健康保険中央会表彰

国民健康保険事業及び介護保険事業の発展に永年にわたり貢献された診療報酬審査委員会委員等を対象とした、平成 29 年度国民健康保険中央会表彰の被表彰者が決定されました。

本県からは、柔道整復施術療養費審査委員会委員の佐藤幸氏が受章されました。心からお慶び申し上げますとともに、今後益々の御活躍をお祈り申し上げます。

秋田県国民健康保険等柔道整復施術療養費審査委員会委員

佐藤 幸 氏



佐藤 幸 氏

システムの 安定稼働に向けて

次期国保総合システム操作説明会

本会は、次期国保総合システム操作説明会を10月26日(木)、10月31日(火)の両日、市町村会館会議室において40名の出席のもと開催した。

開会にあたり本会高橋情報管理課長が挨拶に立ち、「現在、平成30年1月のシステム本稼働を目指し、データ移行等のテストを実施している。11月からは個別に訪問しての保険者支援を行う予定である。今後も円滑な稼働に向けてご協力をお願いしたい」と述べた。

説明会では、国保担当者が利用する資格マスタ管理や給付記録管理、レセプトエラー確認などの従来からの機能に加え、第三者行為抽出・照会や医療機関等申出といった新たな保険者サービス系機能に関する操作について説明され、担当者らが理解を深めた。

こくほ健康フォトコンテスト 入賞作品9点が決定！

たくさんの「笑顔」が集まりました

本会で実施したこくほ健康フォトコンテストには、合計38作品が寄せられました。

最優秀賞作品は、今年度制作する国保制度PRポスターの図案に使用し、健康づくりと国保制度の普及に役立てていきます。

※入賞者については本会HPに掲載しています。



最優秀賞

秋田市
すとう ひさし
須藤 寿さん
「ヤツタネ母ちゃん」

作品を通じて伝えたい
健康への思い
「スポーツは健康と
笑顔を作ってくれる。」

美味しく低カロリー
「コクホ食堂」

材 料 (2人分)

大根 (せん切り用).....	50g
(おろし用).....	80g
りんご (せん切り用).....	30g
(おろし用).....	30g
砂糖.....	小さじ1
りんご酢.....	小さじ1
塩.....	ひとつまみ

栄養価 (1人分)

エネルギー	27 kcal
たんぱく質	0.3g
脂質	0.1g
塩分	0.2g

栄養士さんの
ワンポイント
アドバイス

地域活動職域事業部
栄養士
みうら たいこ
三 浦 泰子



りんごの甘さと酸味で、お茶うけにもなります。
疲れた胃腸にやさしい一品です。

今月のテーマは「正月太りを早めにリセット」

食べ過ぎた胃腸を労わる
協力:公益社団法人 秋田県栄養士会



作り方

- 1 大根は皮をむき、4〜5cmの細めのせん切りと、80gはすりおろし、軽く汁をきっておきます。
- 2 りんごはよく洗い、皮ごと細めのせん切りと、皮ごとすりおろしておきます。(汁はきらない)
- 3 分量外の水150ccに塩小さじ1を加えた塩水を用意し、大根とりんごのせん切りをさつと通し、すぐにざるにあけ水気を切っておきます。
- 4 大根、りんごをおろしたものに調味料を混ぜておきます。
- 5 3と4の半分を和え、器に盛ります。
- 6 残りの4を天盛りにします。

大根とりんごのとも和え

連合会行事予定 1月15日~2月28日

1月 —January—

- 18日 柔整審査会
審査委員会(18、19、20、23、25日)
- 19日 再審査部会
- 23日 審査専門部会
- 25日 審査小委員会
合同研究会
- 26日 介護給付費等審査委員会
- 30日 第2回監事会

2月 —February—

- 9日 第3回理事会
- 15日 柔整審査会
- 17日 審査委員会(17、19、20、21、22日)
- 20日 再審査部会
- 21日 審査専門部会
- 22日 審査小委員会 合同研究会
- 23日 平成29年度国保事業功労者表彰式並びに第125回通常総会
第4回理事会
- 26日 介護給付費等審査委員会

秋田のこくほ No.685 2017年10月号のp2、保険者紹介のコーナーにて、
国保主管課長の役職名に誤りがありました。
訂正いたしますとともに謹んでお詫び申し上げます。

誤：由利本荘市市民生活部部长兼市民課長
正：由利本荘市市民生活部次長兼市民課長

キャッシュカードとクレジットカードがこの1枚でご利用できます

Bright One
ブライトワン



〈北都〉ブライトワン
WAONカードが
ご利用いただけます



特典 1 ATM時間外手数料をキャッシュバック!

当行ATM時間外手数料、他行ATM時間内手数料を
月3回(最大324円)キャッシュバック!
(半年分まとめて口座にお振込いたします)

特典 2 初年度年会費無料! (ゴールドカードは除く)

1年間のショッピングご利用金額が10万円以上の方、または、携帯電話料金を
(北都)ブライトワンでクレジット決済された方は
2年目以降も年会費が無料となります。

特典 3 銀行取引でもポイントがたまる!

お買い物のお支払いだけでなく、北都銀行との取引でもポイントがたまります!

さらに ポイントを WAON ポイントに交換が可能!

オートチャージ(入金)機能が付いた専用WAONカードがご利用いただけます!

◎当社が割賦販売法に基づき加入している指定
信用情報機関は株式会社シー・アイ・シーです。
(H29.2.1.現在)

